

製品名: NCK1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02309**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

抗原情報

遺伝子名	NCK1
別名	NCK; nck-1; NCKalpha
遺伝子 ID	4690
SwissProt ID	P16333
免疫原	ヒト Nck の合成ペプチド

背景

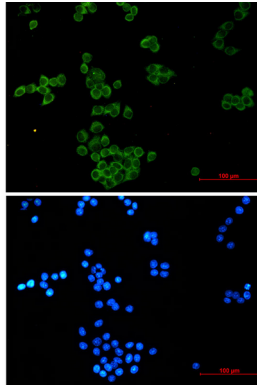
チロシンリン酸化成長因子受容体またはその細胞基質と会合するアダプタータンパク質。PP1による脱リン酸化を促進すること

で、EIF2S1 のリン酸化レベルを低く維持する。

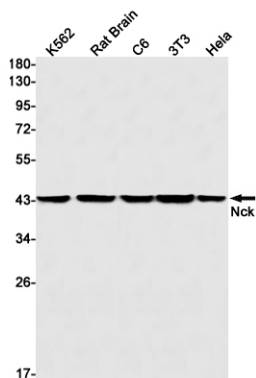
研究分野

シグナル伝達

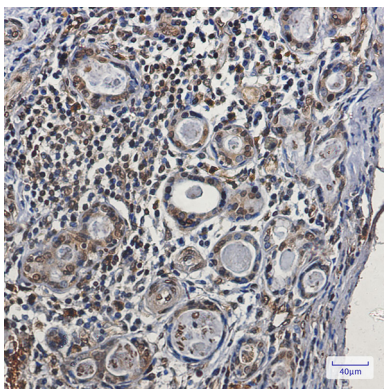
画像データ



NCK1 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の NCK1 (緑) の免疫細胞化学分析。



Nck 抗体を使用した、K562、ラット脳、C6、3T3、HeLa 溶解物中の Nck のウエスタンブロット分析。



Nck 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。